ヨウセイちゃん

場所	クラフト室
時間	1 時間 30 分～2 時間
値段	料金表参照
季節	年間
人数	クラフト室　席数 48

プログラムの概要・ねらい

自然の素材を使ってマスコットを作る。作った後は、みんなで自然の中において撮影会。自分だけのオリジナル作品を作ることで創意工夫する楽しさを体験し、みんなで鑑賞し合うことで仲間意識も増す。

※鑑賞会は別時間枠が必要

※ノコギリを使って間伐材（丸太）または丸木材を切る作業あり。

準備物

【利 用 者】ぞうきん、新聞紙、活動に適した服装、救急用品、鉛筆、装飾用材料（ビーズ等）、

【自然の家】材料（間伐材または丸木材、モール）、万力、ノコギリ、マジカルサンダー、ベルトサンダー、ハサミ、ボール盤、ドリル刃Φ6.5mm、ペンチ、キリ、ホットボンド、ホットボンドスティック

①準備

材料とクラフト室倉庫の鍵をサービスセンター受付で受け取る。※材料数を確認する。
窓を開け、部屋の換気を十分に行う。工具の確認をする。

②実施の流れ

【時間】

0：00　大まかな工程と材料集めの目的を説明する。

0：10　作りたいマスコットをイメージし、小枝や木の実を屋外に出て集める。
（前もって材料を拾っておけば、時間短縮になる。）

材料の間伐材または丸木材を、万力に固定し、
ノコギリで長さ7cmくらいに切る。（写真①）

①

0：40　切った木の切断面をマジカルサンダーでよく磨く。
※マジックテープが付いている面に、ヤスリを貼り付けて使用する。
※荒削り用→仕上げ用

子どもの作業状況により、ベルトサンダーを使用してもよい。（写真②）
ベルトサンダーを使用する場合は必ず指導者（大人）が立ち会い、
以下の点に注意する。
※削る際は、機械の横に立って作業をする。
※袖口、ストラップ等の巻き込みに十分注意する。
※1台につき2人同時に作業は行わない。

②

1：00　切断面が整ったら、手足をつける部分に4個所に印をつける。
下記の作業は手部・足部いずれでも構わない。

手部：万力にはさみ、卓上ボール盤（ドリル刃Φ6.5mm）で
印の部分に穴を開ける。（写真③）

③

足部：キリで印の部分に穴をあける。
モールを均等になるように2つに切る。
モールの片側は、ラジオペンチで足先らしく丸める。

小枝	：自然っぽいが動かない。
モール	：接着後自由に動かせる。（写真④）

④

次ページへ

②実施の流れ（つづき）

【時間】

1：20　手足の材料・顔の材料・髪の部分・その他のパーツを
ホットボンドでつける。
　※ホットボンドは、机の上に新聞紙を敷いて使用する。
　※ホットボンドの先端部分は高温になっているので取り扱いに注意する。

1：40　完成（写真⑤）

片付け

2：00　終了

※プログラムで他の利用者が使用している施設には、
　入らないように指導する。
※注意が必要な動植物があるので確認し、スズメバチや毒ヘビに
遭遇した場合の注意を徹底する。（別紙　注意が必要な動植物参照）

【応用】　完成した作品を自然の中におき、デジタルカメラ等で撮影や
スクリーン（視聴覚室、レクルーム、集いのホール）に映し鑑賞会を
実施するのも面白い。（写真⑥）

⑤

⑥

③後片付け

工具等を元へ戻し、電動工具のコンセントを抜き、掃除をし、カバーをかける。
ぞうきんと備え付けの掃除用具を使い、掃除をする。※机と床の水拭きを必ず行う。
（掃除の仕方についてはクラフト室の掲示参照）
工具、部屋等の破損があった場合は、サービスセンター受付へ連絡する。
クラフト室倉庫の鍵、余った材料はサービスセンター受付へ返却する。

2025/03/01 作成